

教科(科目)	家庭 家庭基礎	単位数	2単位	学年(コース)	2年次 必履修
使用教科書	Survive!!(教育図書)				
副教材等	なし				

1 グラデュエーションポリシー及びカリキュラムポリシー

グラデュエーション ポリシー	卒業までに次の資質・能力を育成する。 ① 自他を大切にできる豊かな心やコミュニケーション能力 ② 勤労観を身に付け、自立し、地域社会に貢献できる人材 ③ 社会の変化に適応できる人間性と幅広い学びにチャレンジする精神
カリキュラム ポリシー	資質・能力を育成するため、次のような教育活動を行う。 ① 少人数制授業や授業における学びのユニバーサルデザイン化を図るとともに、ICT 等を活用しながら基礎・基本の学びを展開し、個に応じた指導を行う。 ② 二人担任制や充実した教育相談体制により、社会への適応力や規範意識醸成のために生徒に寄り添った生徒指導を実践する。 ③ 自他を尊重し、よりよい人間関係を築くことで協働的に学び合う学習に取り組む。 ④ 地域と連携したキャリア教育を充実させるとともに、個別最適な学びにより、生徒一人一人の進路指導を行う。

2 学習目標

<p>生活の営みにかかる見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)人と一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>
--

3 指導の重点

<p>「人の一生と家族・家庭及び福祉」、「衣食住の生活の自立と設計」、「持続可能な消費生活・環境」、「ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動」の四つの内容について、</p> <p>① 体験的な活動を中心に学習し、日常生活で困らない技術を身に付けることを目指します。</p> <p>② 問題解決的な学習をし、間違った選択をしない力を身に付けることを目指します。</p> <p>③ 関連を図りながら学習し、将来の見通しをつけることを目指します。</p>
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
人と一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技術を身に付けようとしている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けようとしている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けようとしている。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行う。		
知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
<p>人と一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。</p>	<p>家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。</p>
<p>以上の観点を踏まえ、 ・ペーパーテストの分析 ・ワークシート、課題、授業の様子などの内容確認 などから評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ、 ・ペーパーテストの分析 ・ワークシート、課題、授業の様子などの内容確認 などから評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ、 ・ペーパーテストの分析 ・ワークシート、課題、授業の様子などの内容確認 などから評価します。</p>

6 学習計画

月	単元名	学習活動	授業時数	評価の観点	評価方法
4	消費生活・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・18歳で「大人」になるという自覚を持つ。 ・成年(大人)と未成年の違いについて理解し、大人への準備期間をどう過ごすかを考える。 ・一人で契約する時の注意点や心構え、消費者トラブル、消費者保護の仕組み、消費者の権利と責任について理解する。 ・消費者市民社会の実現に向けて、自立した消費者としてどのように行動したらよいかを考える。 ・さまざまな決済方法について知り、それぞれのメリット・デメリットや自分に合った利用方法について考える。 ・家計の特徴、生涯を見通した経済計画の重要性について理解する。 ・自分の消費行動が社会に与える影響について理解し、持続可能な社会のためにどう行動したらよいか考える。 	14	abc	ワークシート (記述の点検) 課題 (内容の点検) 授業の様子 (行動の確認)
5					
6					
	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解する。 ・生活の課題を見つけ、その改善方法を考え、実践する。 	1	bc	ワークシート (記述の点検) 授業の様子 (行動の確認)
	前期中間考査		1	abc	ペーパーテスト (記述の点検)
7	衣生活	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の生活と衣服のかかわり、衣服のおもな機能、ライフステージや各場面に適した衣服・衣服計画の重要性について理解する。 ・衣服の表示について理解し、日常生活の中での活用について考える。 ・衣服の素材の種類や特徴、衣服素材の性能・着心地や構成について理解する。 ・衣服の手入れや管理の必要性やその方法について、科学的に理解する。 ・衣服の3Rの重要性を理解し、持続可能な衣生活について考える。 ・資源としての衣服の循環を意識し、着なくなった衣服の適切な活用方法について考える。 	11	abc	ワークシート (記述の点検) 課題 (内容の点検) 授業の様子 (行動の確認)
9	住生活	<ul style="list-style-type: none"> ・人と住まいとのかかわり、住まいのおもな機能、ライフステージに応じた適切な住まいについて理解する。 ・安全で快適な住まいの条件について、科学的に理解する。 ・自分の住生活を点検し、安全で快適な住生活のための対策を具体的に考え、工夫する。 ・日本の住宅事情や課題を理解し、持続可能な住まい方の工夫について考える。 	7	abc	ワークシート (記述の点検) 課題 (内容の点検) 授業の様子 (行動の確認)
	前期期末考査		1	abc	ペーパーテスト (記述の点検)

10	食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事と健康とのかかわりや、人の一生における食事の役割について理解する。 ・日本の食文化を知り、食生活を創造する主体であることを認識する。 ・栄養素の種類や機能、おもな食品の特徴、食品の適切な選択・保存方法、食品の衛生と安全について理解する。 ・日常生活の中で目的に合った食品を選び、取り扱うための知識や技能を身に付ける。 ・ライフステージごとの、栄養にかかわる課題・おもな食事の特徴について理解する。 ・各調理法の特徴を理解し、安全で衛生的、かつ、環境に配慮した効率的な調理技術を身に付ける。 ・料理の盛り付けや配膳、食事のマナーの基本を理解する。 ・現代の食生活の問題や課題について理解する。 ・持続可能な食生活、安全で健康な食生活について考える。 	17	abc	<p>ワークシート (記述の点検)</p> <p>課題 (内容の点検)</p> <p>授業の様子 (行動の確認)</p>
		11			後期中間考査
12	子どもの保育	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの心身の発達の特徴、子どもの発達における遊びの意義、子どもの生活習慣・食事・健康と安全の重要性を理解する。 ・子どもとの適切なかかわり方について工夫する。 ・親の役割や子どもを生み育てることの意義について考える。 ・子育てを通じて、親自身も人間的に成長することを理解する。 ・現代の子どもを取り巻く環境の問題について考える。 ・社会全体で子育てを支援し、子育ての環境整備を行うことの重要性を理解する。 ・子どもの権利や福祉について考える。 	8	abc	<p>ワークシート (記述の点検)</p> <p>課題 (内容の点検)</p> <p>授業の様子 (行動の確認)</p>
1	高齢期の生活	<ul style="list-style-type: none"> ・人生の一時期として高齢期を捉え、自分の将来像としての高齢期について考える。 ・高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会の課題について理解する。 ・高齢者の生活について知り、社会的な支援のあり方について考える。 ・高齢者を支える基本的な制度や仕組みについて理解する。 ・高齢者を支える地域の役割について考える。 	3	abc	<p>ワークシート (記述の点検)</p> <p>課題 (内容の点検)</p> <p>授業の様子 (行動の確認)</p>
	共生社会	<ul style="list-style-type: none"> ・共生社会の重要性について理解する。 ・共生社会の実現のために、社会の一員として何ができるかを考え、工夫する。 	2	abc	<p>ワークシート (記述の点検)</p> <p>課題 (内容の点検)</p> <p>授業の様子 (行動の確認)</p>

	青年期・家族	<ul style="list-style-type: none"> ・人の一生を生涯発達の視点で捉え、生涯を見通し、青年期をどのように生きるか考える。 ・各ライフステージの特徴と課題を理解する。 ・社会の変化に伴う家族の変化について考える。 ・家族と社会のかかわりや、現代の家族・家庭の特徴について理解する。 ・家庭生活を支える職業労働と家事労働の特徴、男女が協力して家庭をつくることの意義を理解する。 ・家族関係の特徴を理解し、よりよいあり方について考える。 ・家庭生活を支える基本的な法律について理解する。 ・現代の家族問題と、解決のための社会的な仕組みについて考える。 ・家庭基礎の学習を生かし、将来の生活に向かって目標を立て、自分らしい生活設計について考える。 	2	abc	<p>ワークシート (記述の点検)</p> <p>課題 (内容の点検)</p> <p>授業の様子 (行動の確認)</p>
	ホームプロジェクト と学校家庭クラブ 活動	<ul style="list-style-type: none"> ・実践したことをまとめ、発表する。 ・実践を振り返り、さらなる学習へとつなげる。 	1	abc	<p>課題 (内容の点検)</p> <p>授業の様子 (行動の確認)</p> <p>発表 (内容の確認)</p>
2 ~ 3	後期期末考査		1	abc	ペーパーテスト (記述の点検)

計70時間(50分授業)

7 課題・提出物等

毎時間、ワークシート・課題・実習の記録等、提出物があります。

8 担当者からの一言

必修科目となり、卒業までに履修しなければならない科目です。
出席状況・授業態度・提出物・考査などを総合的に判断し評価をします。
調理実習では、エプロン・三角巾が必要です。